

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成23年1月～3月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数953社

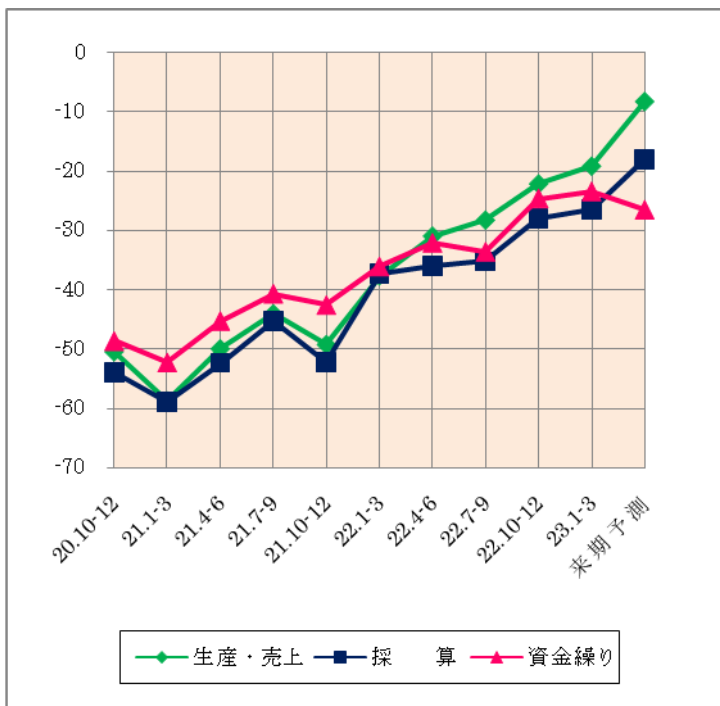
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成23年1～3月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節修正値」を利用しています。この季節修正値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 項目ごとの総合は上向くも、資金繰り環境は悪化の見通し

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成23年1月～3月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+3.0ポイントの▲19.1、「採算」が前期比+1.5ポイントの▲26.6、「資金繰り」が前期比+1.2ポイントの▲23.4とすべての項目で僅かではあるがマイナス幅が縮小した。(左グラフ参照)。

業種別で見ると、今期実績では製造業およびサービス業のみ「生産・売上」、「採算」、「資金繰り」の全ての項目で回復した。(次ページ以降のグラフ参照)

今後3ヵ月の見通し(来期予測)では、震災の影響からか「資金繰り」の総合値が来期比-3.1ポイントと悪化の見通しを立てている。(左グラフ参照)

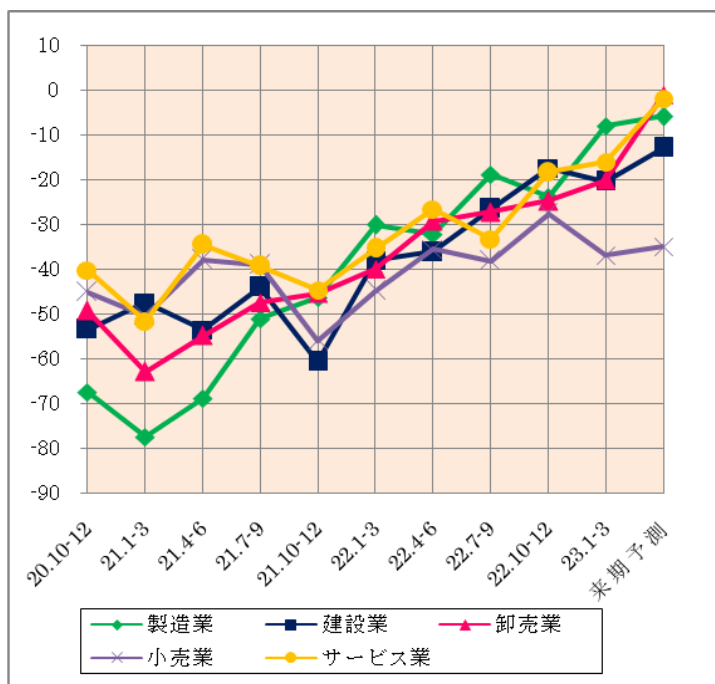
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	1.1	-9.5	-17.9
今期実績	-19.1	-26.6	-23.4
来期予測	-8.2	-18.1	-26.5

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲19.1（前期比+3.0ポイント）と5期連続で回復した。

業種別では、前期唯一悪化した製造業が▲7.9（前期比+15.8ポイント）と大幅な回復となった。

また、卸売業は前期比+4.6ポイントと8期連続での回復となり、サービス業は前期比+2.3ポイントと2期連続で回復した。

一方、建設業、小売業はそれぞれ前期比-3.0ポイント、-9.3ポイントと悪化に転じた。

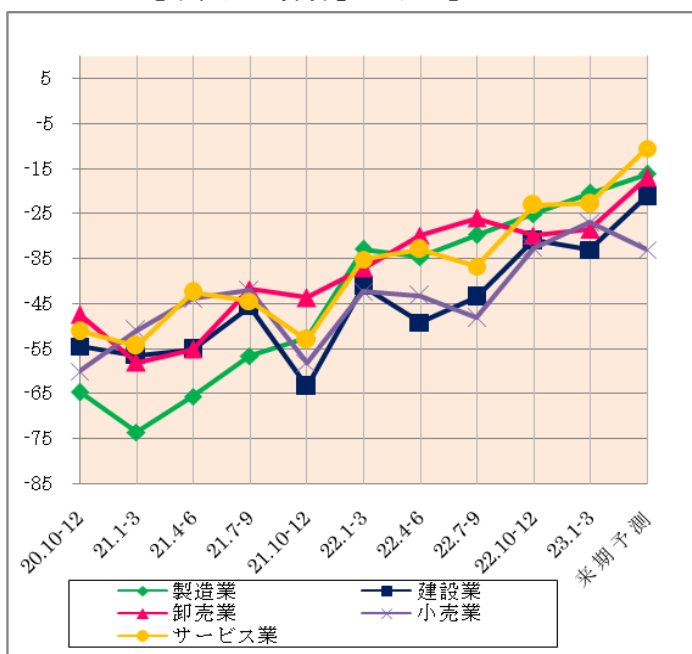
来期予測ではすべての業種で回復を見込んでおり、中でも卸売業は今期実績比+19.1ポイントと大幅な回復を見込んでいる。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	2.8	-4.3	3.0	-8.3	7.9	1.1
今期実績	-7.9	-20.3	-20.0	-36.8	-15.9	-19.1
来期予測	-5.7	-12.8	-0.9	-34.8	-1.7	-8.2

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算DIは総合で▲26.6（前期比+1.5ポイント）と回復した。

業種別では、建設業が▲32.9（前期比-2.0ポイント）と2期ぶりに悪化へと転じた。

そのほかの製造業、卸売業、小売業、サービス業はそれぞれ前期比+4.6ポイント、+1.4ポイント、+5.6ポイント、+0.3ポイントと僅かであるが堅調に推移している。

来期は総合で▲18.1（今期実績比+8.5ポイント）と回復の見通し。

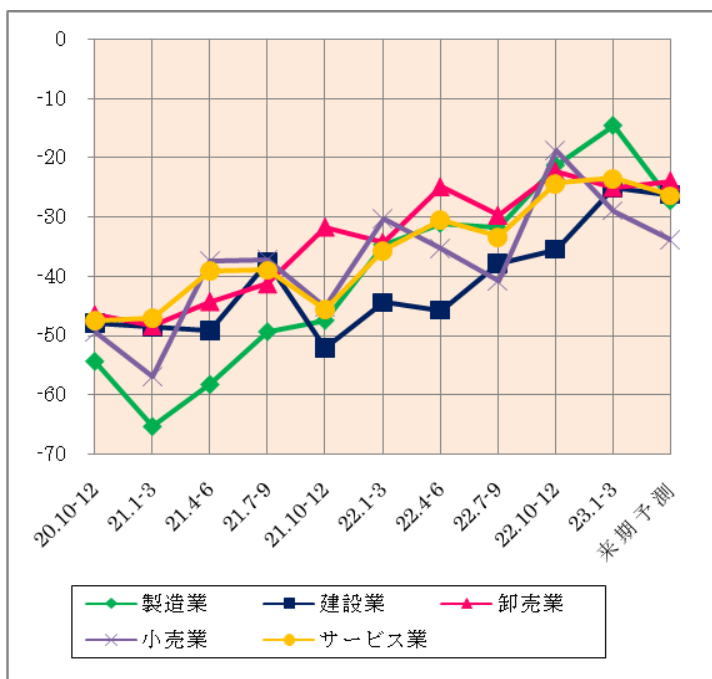
業種別では小売業が唯一悪化の見通しとなっているが、建設業、卸売業、サービス業はそれぞれ10ポイント以上の改善を予測している。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-8.1	-21.4	-8.1	-10.4	0.7	-9.5
今期実績	-20.4	-32.9	-28.4	-26.9	-22.7	-26.6
来期予測	-16.2	-21.1	-16.9	-33.0	-10.5	-18.1

資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りD Iは、総合で▲23.4（前期比+1.2ポイント）と改善した。

業種別では建設業が前期比+10.4と最も改善し、製造業、サービス業ではそれぞれ前期比+6.7ポイント、+0.9ポイントと2期連続で改善した。

卸売業、小売業ではそれぞれ前期比-2.7ポイント、-10.2ポイントと悪化に転じた。

来期予測は総合で▲26.5（今期実績比-3.1ポイント）と悪化の見込みである。

業種別では卸売業のみが今期実績比+1.1ポイントと改善の見通し。そのほかの製造業、建設業、小売業、サービス業では悪化を見込んでおり、なかでも製造業は▲27.2（今期実績比-12.7ポイント）と最も厳しい見通しを立てている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-15.6	-29.0	-15.4	-16.3	-12.9	-17.9
今期実績	-14.5	-25.0	-24.9	-28.9	-23.4	-23.4
来期予測	-27.2	-26.2	-23.8	-33.8	-26.3	-26.5